

生産性向上で営業利益46%増 ニーズウェル(3992・東1)

金 融系に強みを持つシステム開発会社
社のニーズウェル。2021年9

月期1Qは、生産性向上への取組が奏
功し営業利益が前年同期比46・5%増
の大幅増益となった。新型コロナウイルス
の影響を受け売上高は同4・9%
減となったが、営業利益以下は2ケタ

2021年9月期業績予想	
売上高	58億円 (前期比8.1%増)
営業利益	5億3700万円 (同9.0%増)
経常利益	5億3700万円 (同4.4%増)
当期純利益	3億7000万円 (6.5%増)
直近株価	675円 (21/3/25)
PER	16.3倍
PBR	2.7倍
配当利回り	2.52%

大幅増で着地した。売上の7割を占め
る業務系システム開発では、携帯電話
の料金改訂需要で通信向けが好調。新
たに物流業界2社との協業も開始し、
売上拡大を目指す。

今期スタートの3カ年中期経営計画
では売上高100億円、経常利益10億
円を最終目標に掲げる。20年12月に第
三者割当による新株予約権を用いた資
金調達を行い、採用・育成、研究開発、
M&A及び資本提携へ投資。売上と収
益の拡大を図る。3月には官公庁向け
のシステム開発等に携わる総研システ
ムズへの出資を発表した。重点施策と
して、物流、AIビジネス向けを推進
する。通期見通しは増収増益、連続増
配中の年間配当は前期より1円増配の
17円を予定する。